

寄居町出身のランナー 全日本大学駅伝対校選手権大会出場!

11月4日に「秩父宮賜杯第44回全日本大学駅伝対校選手権大会」が名古屋市熱田神宮西門前～伊勢市伊勢神宮内宇治橋前の8区間(106.8km)で行われ、設楽啓太さん(赤浜・東洋大3年)、設楽悠太さん(同)、小山司さん(赤浜・帝京大3年)が出場しました。

設楽啓太さんが第2区、設楽悠太さんが第4区を走った東洋大は準優勝を果たしました。

小山さんが第8区を走った帝京大は第11位でした。

設楽啓太さんは「最初は想定内のレースができましたが、後半はペースが上がらず、他大学に数十秒差で負けたのがくやしいです。箱根駅伝ではしっかり後半粘れるように頑張っていきたいです」、設楽悠太さんは「しっかりと練習ができていたので、調子は悪くありませんでした。満足のいく走りにはなりましたが、監督から言われていた目標タイムに届かなかったことがくやしいです」、小山さんは「厳しい予選を突破し、大会に臨みました。アンカーとして、前半の出遅れを取り戻そうと、声援の力を借り、最後まで粘りましたが、順位を上げられず、力不足を痛感しました。箱根駅伝では、チームの力になれるよう頑張ります」と話してくれました。



小山司さん



設楽悠太さん



設楽啓太さん

寄居ミニバスケットボールスポーツ少年団・ 寄居スパークルススポーツ少年団 県大会出場!

11月3日、4日の2日間、本庄市のシルクドーム他で「第43回埼玉県ミニバスケットボール大会」が開催され、男子の部に寄居ミニバスが、女子の部に寄居スパークルが出場しました。

各地区代表の男女各24チームが参加し、寄居ミニバスはブロック3位、寄居スパークルは接戦の末、初戦で敗れてしまいました。

寄居ミニバスの松本大輝さん(桜沢小6年)は「夏に頑張った練習の成果が出せたと思います。1月には最後の公式戦がありますので、感謝の気持ちを込めて、さらによい結果が出せるよう頑張ります」、寄居スパークルの香取彩夏さん(男衾小6年)は「試合では2ゴール差で負けてしまったけど、最後まであきらめずに頑張りました。次の大会ではさらに上位を目指したいです」と話してくれました。



寄居スパークルススポーツ少年団



寄居ミニバスケットボールスポーツ少年団

開催されました! ぎふ清流国体

この秋、岐阜県を会場に、第67回国民体育大会と第12回全国障害者スポーツ大会が開催されました。全国を舞台に戦った寄居町の選手をご紹介します。

保泉恭平さん・葛野翔太さん ラグビーフットボール少年男子

10月5日から9日にかけてラグビーフットボール競技・少年男子の部が、関市のグリーン・フィールド中池他で開催され、保泉恭平さん(用土・深谷高3年)と葛野翔太さん(上の原・同)が埼玉県選抜の一員として出場しました。

埼玉県選抜は、1回戦で愛知県選抜に接戦の末、24対31で敗れてしまいました。

保泉さんは「結果は1回戦敗退でしたが、高校生活最後の年に国体メンバーに選ばれたので、力の限り頑張りました」、葛野さんは「初めての国体は1回戦で負けてしまいましたが、いつもの大会とは違った独特の雰囲気があり、いい経験になりました」と話してくれました。



保泉さん



葛野さん

金子修さん 陸上競技

11月13日から15日にかけて「第12回全国障害者スポーツ大会ぎふ清流大会」の陸上競技が、岐阜メモリアルセンター長良川競技場で開催され、金子修さん(関山)が、埼玉県代表として出場しました。

障害区分・年齢区分別で、50m走1位、立幅跳3位の成績を収められました。

金子さんは「65歳を迎えても、日ごろからジョギングが続けられる健康な体力に恵まれ、本大会2度目の出場となりました。若い人とも競えたことで、大いに激励を受けました」と話してくれました。



根岸百合子さん ソフトボール少年女子



10月6日から8日にかけてソフトボール競技・少年女子の部が揖斐川町の揖斐川健康広場ビッグランドで開催され、根岸百合子さん(木持・伊奈学園総合高3年)が埼玉県選抜の一員として出場しました。

埼玉県選抜は、準決勝で兵庫県選抜に接戦の末、0対3で敗れましたが、3位入賞を果たしました。

根岸さんは「今回のチームは高校4校による混合チームですが、全員が目標に向かって一致団結し、プレーすることができました。埼玉県の代表として、堂々と精一杯戦うことができたと思います」と話してくれました。